

委員会評価報告書

| | | | | | |
|---|---|----------|-------------|------------|------------|
| 事業名 | 事務局運営事業（平成30年度実施） | | | | |
| 担当課・室・係 | 学校教育課・教育総務係 | | | | |
| 事業の目的 | 教育委員会事務局が管理・運営を行うことで、教育行政の総括的な事務事業の円滑な推進を行う。 | | | | |
| 事業の概要 | <p>教育委員会全体に係る総務全般の事務を運営管理する。</p> <p>三重総合高校との連携については、支援団体である「三重総合高校の明日を拓く会」を通して、三重総合高校に対して支援するとともに特別奨学金制度により、地域の将来を担う高い志を持つ若者を育成するとともに、充実した教育環境の整備を図る。</p> <p>学校施設の簡易な修繕については、営繕職員を雇用して対応。</p> | | | | |
| 事業結果に対する評価 | A きわめて良好 | B 良 好 | C おおむね適正 | D 問題がある | E かなり問題 |
| <p>【問題点など】</p> <p>教育委員会事務局の運営は問題なく適切に事業実施されており、「三重総合高校の明日を拓く会」も様々な事業を実施し成果も出していることから事業結果は良好と認められるが、以下の問題点も見受けられる。</p> <p>三重総合高校の成果については、周知不足から、生徒や保護者の進路選択に影響し、入学志願者の減少にもつながっていると考える。</p> <p>また、「三重総合高校の明日を拓く会」への補助金については、予算が残存していることから、有効活用がなされていないのではないかと懸念がある。</p> <p>令和2年度から、これまでの「奨学金・入学準備金貸付制度及び特別奨学金給付制度」が廃止され新制度に移行される方針が示されたが、この新制度は、主に定住促進のための施策であり、純粋な三重総合高校支援策とは言えない。</p> | | | | | |
| 事業の今後の方向性 | 1 拡 充 | 2 継 続 | 3 改 善 | 4 縮 小 | 5 休止・廃止 |
| <p>【提言など】</p> <p>事務局運営事業は、教育行政の運営に必須な事業であること、また、三重総合高校が、素晴らしい成果をあげていることなどから事業の今後の方向性は継続とするが、特に以下の点について求める。</p> <p>三重総合高校の活躍について、もっと広く市民へ広報すること。</p> <p>「三重総合高校の明日を拓く会」への補助金については、十分に事業実施できるように支援するとともに、必要があれば、交付方法の見直しを図ること。</p> <p>市内唯一の高校である三重総合高校存続のためにも、三重総合高校のための純粋かつ新たな支援策を導入するよう強く求める。</p> | | | | | |